

## 「学童期からの歯周病教育」 ～将来の罹患率の低下を目指して～

半田市学校歯科医会  
岡井 誠

愛知県の知多半島に位置し、人口約12万人の半田市内の園歯科医・学校歯科医からなる団体が半田市学校歯科医会です。その特異な取り組みは昭和60年頃より現在まで37年続いている「歯科巡回指導」です。これは毎年、半田市内の幼稚園1園、小学校2～3校、中学校1校に、会員歯科医と歯科衛生士が集まり、歯科医師と担任による授業を行い、その後に歯科衛生士による授業内容に則したブラッシング指導を、すべての学年とクラスに対して一斉に行う事業です。う蝕や歯周病の実態および予防法について学年に沿うテーマを設けて学ばせます。

子供たちにう蝕だけでなく、異なる病態である歯周病の早期教育を徹底して行うことや、予防法や全身との関わりも理解させることにより自己管理能力を育てています。この歯科巡回指導は、将来成人期、壮年期に歯周病の罹患率を抑える大きな役割を担う取り組みであると信じ施行されています。またコロナ感染対策により進化を遂げられました。